

ハラクッチー

主催 NPO法人あだたら青い空

(後援 二本松市)

ホームページは[あだたら青い空](#)で検索

〒964-0074 二本松市岳温泉 2-20-11 電話 0243-24-1518

みんなで作ったご飯は美味しいね！



だんだん調理も慣れました

中華丼やアクアパッツアを作りました

4月の二本松こども食堂ハラクッチーでは、1回目は中華丼と中華スープを作りました。3つのグループに分かれて、それぞれが中華丼を作りました。大人が子どもたちに肉や野菜の切り方を教えてから、子どもたちが切り始めます。手は「猫の手のようにするとケガしないよ」とか「ひと口大って、どのくらいの大きさ？」とか話し合いながら調理します。中には包丁で指を切ってしまう子どももいますが、救急箱をもった「お助け係」もいますので大丈夫です。



みんなで美味しく食べました

2回目は、タラとアサリのアクアパッツアやリンゴとニンジンのサラダを作りました。お父さんをはじめ親子で参加した家族や兄弟で参加した小学生たちは、みんなで力を合わせて一生懸命に調理しました。美味しいアクアパッツアが出来上がり、何杯もご飯をおかわりする仲間もいました。

子どもたちは調理以外にも、食事のためにテーブルを出したり、テーブルをふいたり、お箸やお茶やご飯を並べたりとたくさん働きます。みんなが仕事を分担して、出来上がった美味しいご飯と一緒に食べるのです。「いただきます！」



タラとアサリのアクアパッツア

作ってみたいメニューを募集しています

こども食堂ハラクッチーは、「みんなで考えて、みんなで取り組んで、みんなで楽しむ」ことを重視しています。そのために、

- こども食堂のメニューを考えてください
- こども食堂でやりたい企画を考えてください
- こども食堂を広げてください

参加者やボランティアを募集しています

子育てはみんなでしよう

「習い事はピアノが一番」はもう古い！！

子どもの習い事の定番といえばピアノが多いですね。ピアノには情操教育だけでなく、指先を動かすことで脳に刺激を与えているいろいろな能力が身につきます。でもいくら情操教育でピアノをさせても、家庭で夫婦げんかばかりしていたら、ピアノをやっても情操教育にはなりません。家庭生活の中で落ち着いた環境を作ってあげることが、よっぽど子どもの心にとってはいいことです。「お友達が〇〇しているからやってみよう」と、どんなきっかけでもいいので、子どものやってみようことを習わせることが一番です。「でも習い事が長続きしなくて」と、やめてしまう場合もありますが、それでいいのです。いろいろ迷ったり、寄り道することは子どもの特権です。習い事で子どもに苦しい思いをさせる必要はありません。子どもが自分で自分のやりたいことを見つけるまで、じっと待ってあげてください。ただ注意することは、子どもは無意識にパパやママの期待を感じ取って、それに応えようと頑張ってしまうこともあるということを知っておいてください。あまり過度な期待はしないことです。(つづく)

二本松福祉センター 10時～15時

★5月からのハラクッチー開催のスケジュール

5/11	5/26	6/8	6/23	7/6	7/14	8/3
8/18	9/7	9/29	10/5	10/20	11/9	11/17
12/14	12/22	1/11	1/19	2/1	2/9	3/7

3/15 多少の日程や場所の変更がある場合もあります

参加は無料★参加者募集中

音楽・美術・物づくり・農作業などの体験ボランティアも募集

予約は電話で 0243-24-1518 青い空まで

食材提供やボランティアなどのご支援ありがとうございました

福島市 松尾様
 赤い羽根・福島県共同募金会様
 損保ジャパン様
 ふくしま未来研究会様
 日本生協連様